

資料2

H26意識調査に対する審議会委員の指摘事項		今回調査票への反映等について	
指摘（含感想）等の内容		設問番号	説明
集計上仕方がないと思いますが、性の問いは、性の多様性に伴い、今後こうした問い自体難しくなると思いました。	藪中委員	問1	審議会で要検討 設問に「自認している性別」を追加。 選択肢に「3 男性・女性決めていない、抵抗を感じる人」
性別の質問は、調査の趣旨から男女の別による意識の違いの把握・分析に不可欠と考えますが、質問票では、LGBT等の配慮いただいてはいかがでしょうか。	柴田委員	問1	
…毎月の生活の中で男性が家事（炊事・洗濯・掃除）・介護・育児などを… 1～4 各項目の 各項目に介護・育児 と、「介護」をつけ足す	藤岡委員	問11	設問・選択肢に「介護」追加
「9. 保育施設などが整備されていないこと」に加えて「*介護施設などが整備されていないこと」を聞いてはいかがでしょうか？	小林委員	問21	選択肢「介護施設」追加
「9. 保育施設などが整備されていないこと」→「9. 保育施設や介護施設などが整備されていないこと」と加除する	藤岡委員	問21	
回答の「4」が優遇されている。「5」が「どちらかといえば…」となっているのには意図はありますか。	藪中委員	問22	「確信している」と「あいまいではあるが、一定の確信はある」ということを数値化するために前回調査のまま
男性が育児参加、育休取得をしやすい環境整備を進めるうえで、「マタニティハラスメント」だけでなく「パタニティ・ハラスメント」の視点（現状把握）も入れてはどうでしょうか。	柴田委員	問27	「⑤パタニティハラスメント」追加
女性活躍推進法も入れてはどうでしょうか（前回調査以降にできた大きな法律）	柴田委員	問33	「③女性活躍推進法」追加
「取得したことがある」には、これまでも含めて条件に該当する人は回答すると思いますが、「取得したことはない」には、これまでも含めて条件に該当するが取得しなかった人もいれば、これまでも含めて条件に該当しない人も含まれると思いますが、それではよろしいか。また、そうした制度が整っていなかった年代の人も含まれるのかなと思いました。	藪中委員	問34	現段階の調査票案では、前回調査のまま 指摘事項について、検討の必要 【例】 ・「取得したことはない」を選択した場合のみ、その理由を自由記述 ・枝番(問34-1)で理由を選択する ・「取得したことがある、取得したことがない、取得したかったが取得できなかった、取得する必要がなかった、制度がなかった」等選択肢を増やす